

第4章 福祉・健康に関連することについて

【子育て・子育て支援について】

(1) 子育て環境についての評価 (問 16)

問16 あなたにとって、日進市は安心して子育てができる環境であると思いますか。

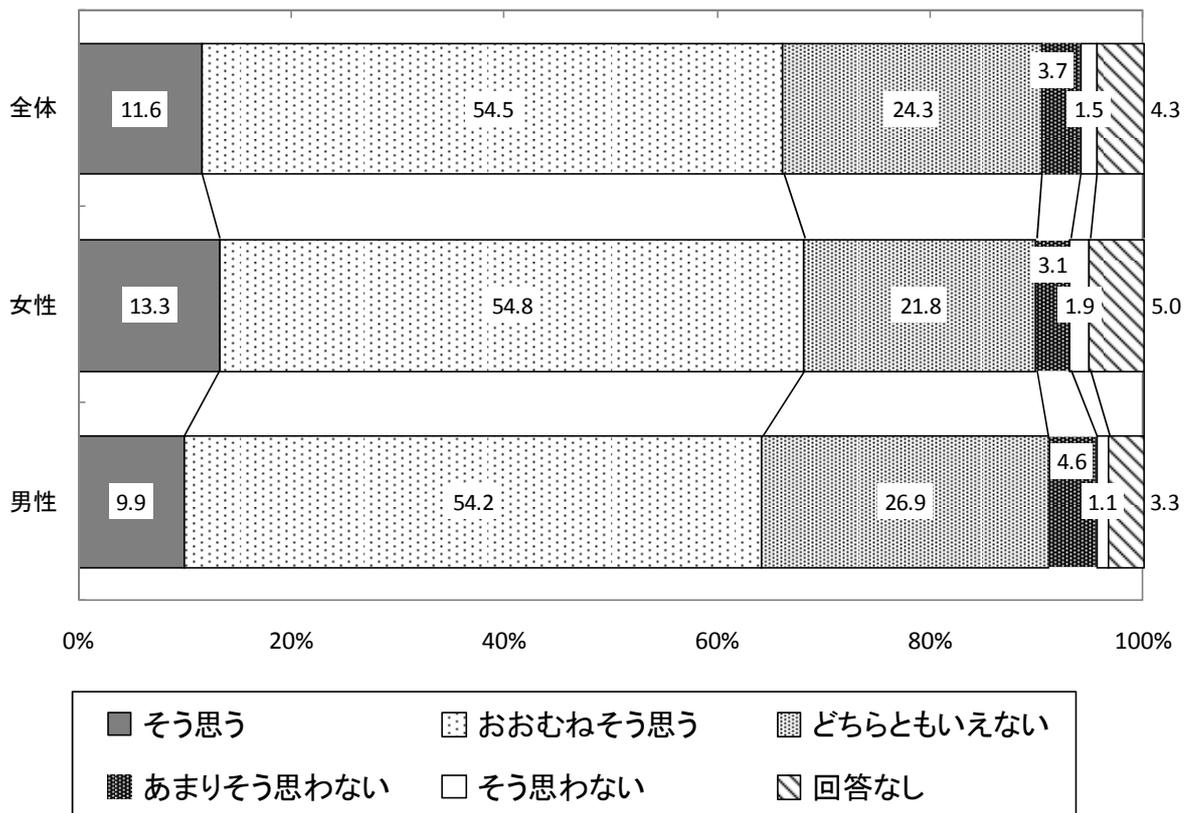
安心して子育てができる環境であると回答した人は、66.1%となっています。

【性別にみた「子育て環境についての評価」の傾向】 (図 4-1)

○安心して子育てができる環境であると回答した人（「そう思う」、「おおむねそう思う」の合計）は、66.1%となっています。

○性別にみると、安心して子育てができる環境であると回答した人は、女性の方がやや高いですが、全体として大きな差は見られません。

図 4-1 性別「子育て環境についての評価」



(2) 子育て支援施設の利用 (問 17)

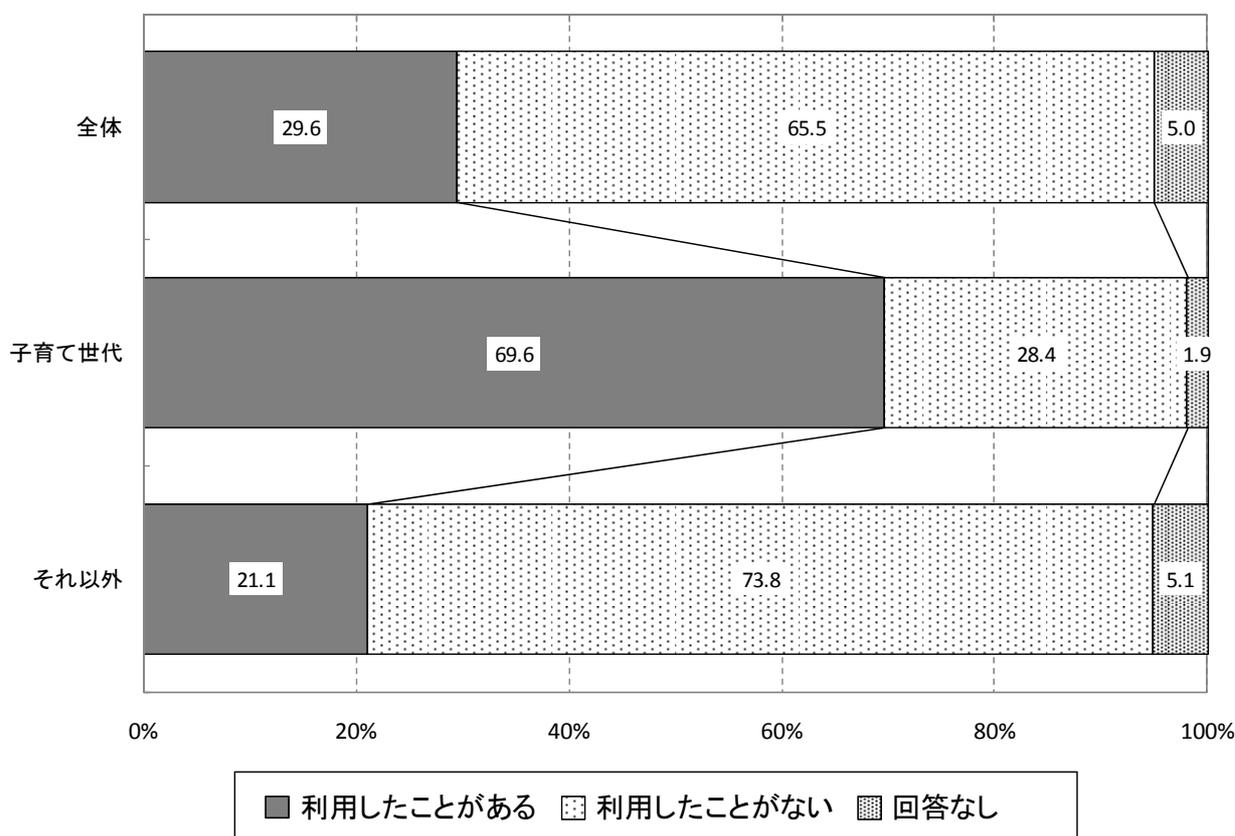
問17 子育て支援センターや児童館を利用したことがありますか。

子育て世代（小学生未満の乳幼児が世帯にいると回答した人）のうち、「利用したことがある」人は、69.6%と約3分の2となっています。

【世帯構成別に見た「子育て支援施設の利用」の傾向】 (図 4-2)

- 「利用したことがある」人は 29.6%に対し、「利用したことがない」人は 65.5%で、多数となっています。
- 子育て世代（小学生未満の乳幼児が世帯にいると回答した人）のうち、「利用したことがある」人は、69.6%と約3分の2となっています。

図 4-2 世帯構成別「子育て支援施設の利用」



【高齢者福祉・介護保険について】

(3) 高齢者の生きがい（問 18）

問18 あなたは今、生きがい（運動、趣味、社会参加など）を持って暮らしていると感じていますか。

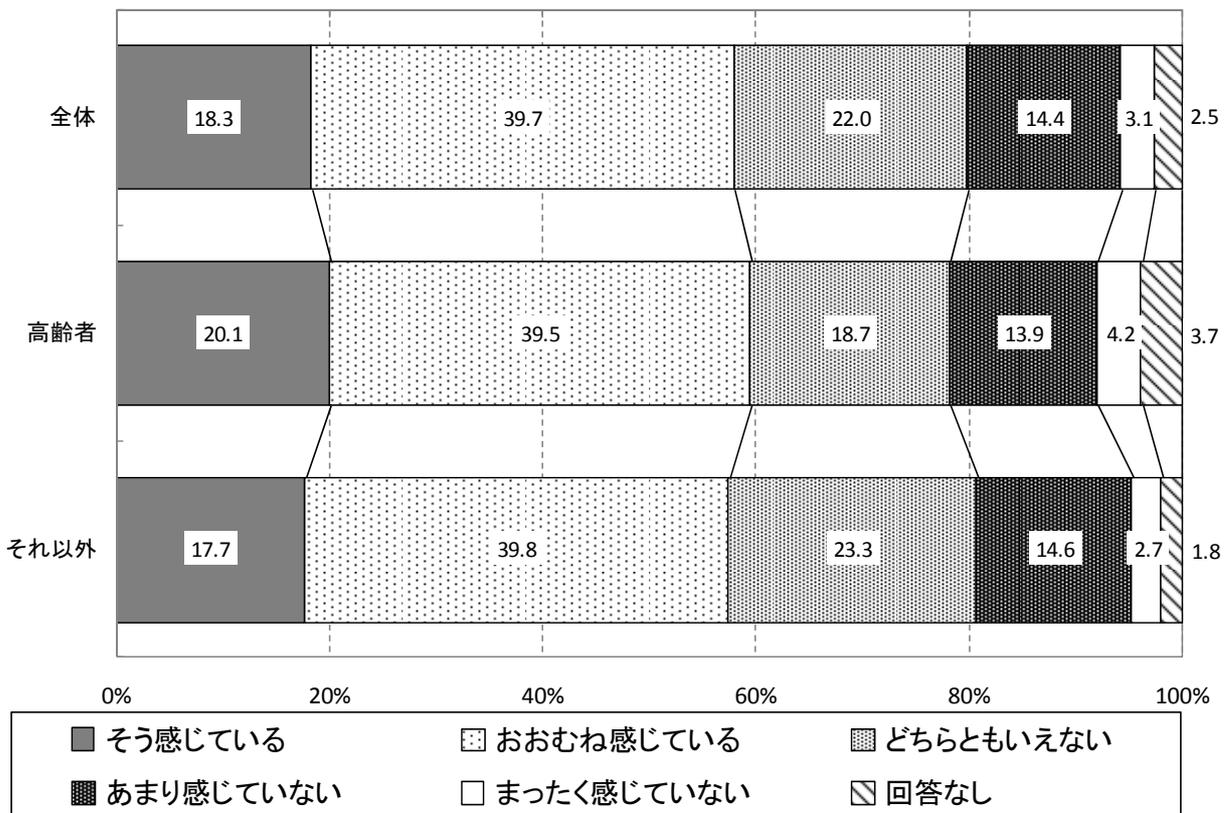
高齢者（65歳以上）のうち、生きがいを感じている人は59.6%で、それ以外の世代よりも、生きがいを感じている人の割合は高くなっています。

【年齢別にみた「生きがいを感じている人の割合」の傾向】（図 4-3）

○全体では、「そう感じている」人は18.3%、「おおむね感じている」人は39.7%となっています。

○高齢者（65歳以上）のうち、「そう感じている」人は20.1%、「おおむね感じている」人が39.5%で、それ以外の世代よりも生きがいを感じている人の割合は高くなっています。

図 4-3 年齢別「生きがいを感じている人の割合」



【地域での助け合いについて】

(4) 地域福祉活動への参加 (問 19)

問19 あなたは、となり近所の人困りごと(買い物やごみ出し、子どもの預かりなど)をお手伝いした経験がありますか。

「ある」と回答した人は、全体では32.4%となっています。

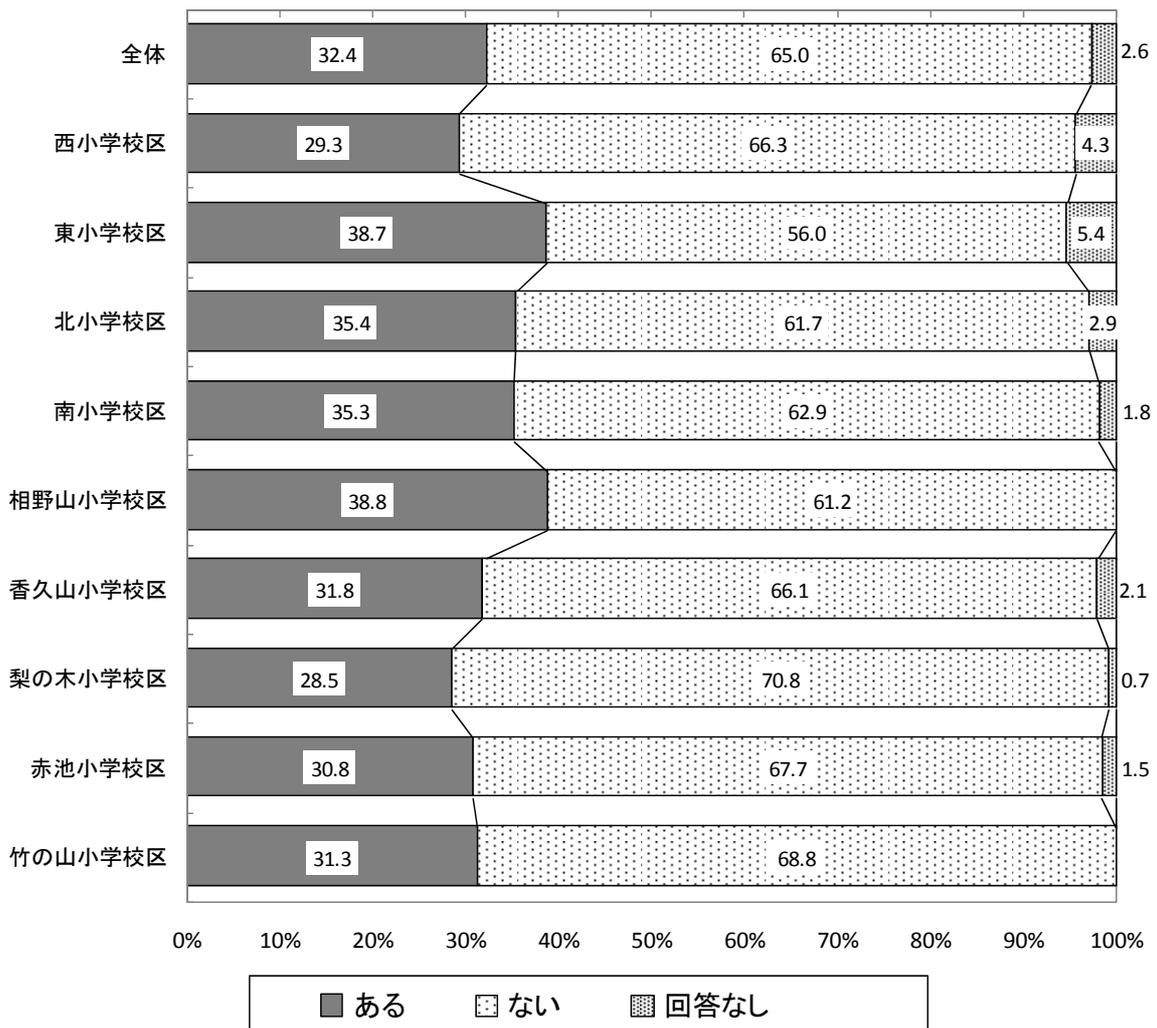
「ある」と回答した人の割合が比較的高かった地域は、相野山小学校区、東小学校区、北小学校区、南小学校区です。

【居住小学校区別にみた「地域福祉活動への参加の割合」の傾向】 (図 4-4)

○「ある」と回答した人は、全体では32.4%となっています。

○居住小学校区別にみると、相野山小学校区、東小学校区、北小学校区、南小学校区では、それぞれ38.8%、38.7%、35.4%、35.3%と比較的高くなっています。

図 4-4 居住小学校区別「地域福祉活動に参加したことがある人の割合」



(5) 地域における助け合い (問 20)

問20 ひとり暮らしや心身に障害がある状態になった時、地域に相談したり、助け合ったりする人がいますか。

「いる」と回答した人は、46.9%となっています。

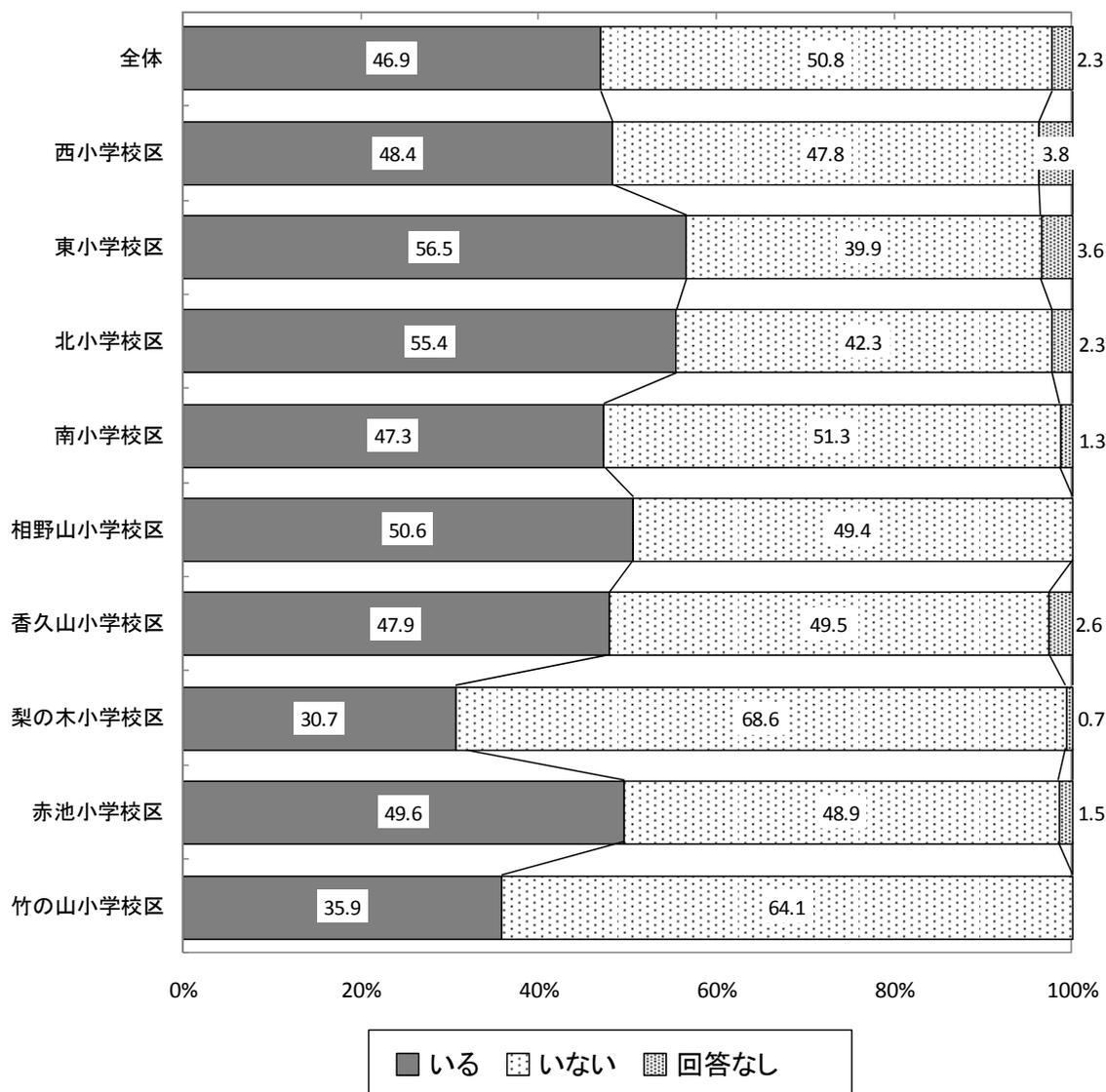
「いる」と回答した人の割合が高かった地域は、東小学校区、北小学校区です。

【居住小学校区別にみた「地域における助け合い」の傾向】 (図 4-5)

○「いる」と回答した人は、46.9%となっています。

○居住小学校区別にみると、「いる」と回答した人は、東小学校区、北小学校区でそれぞれ56.5%、55.4%と高くなっています。

図 4-5 居住小学校区別「地域において助け合う相手がいる人の割合」



【健康について】

(6) 健康に対する実感 (問 21)

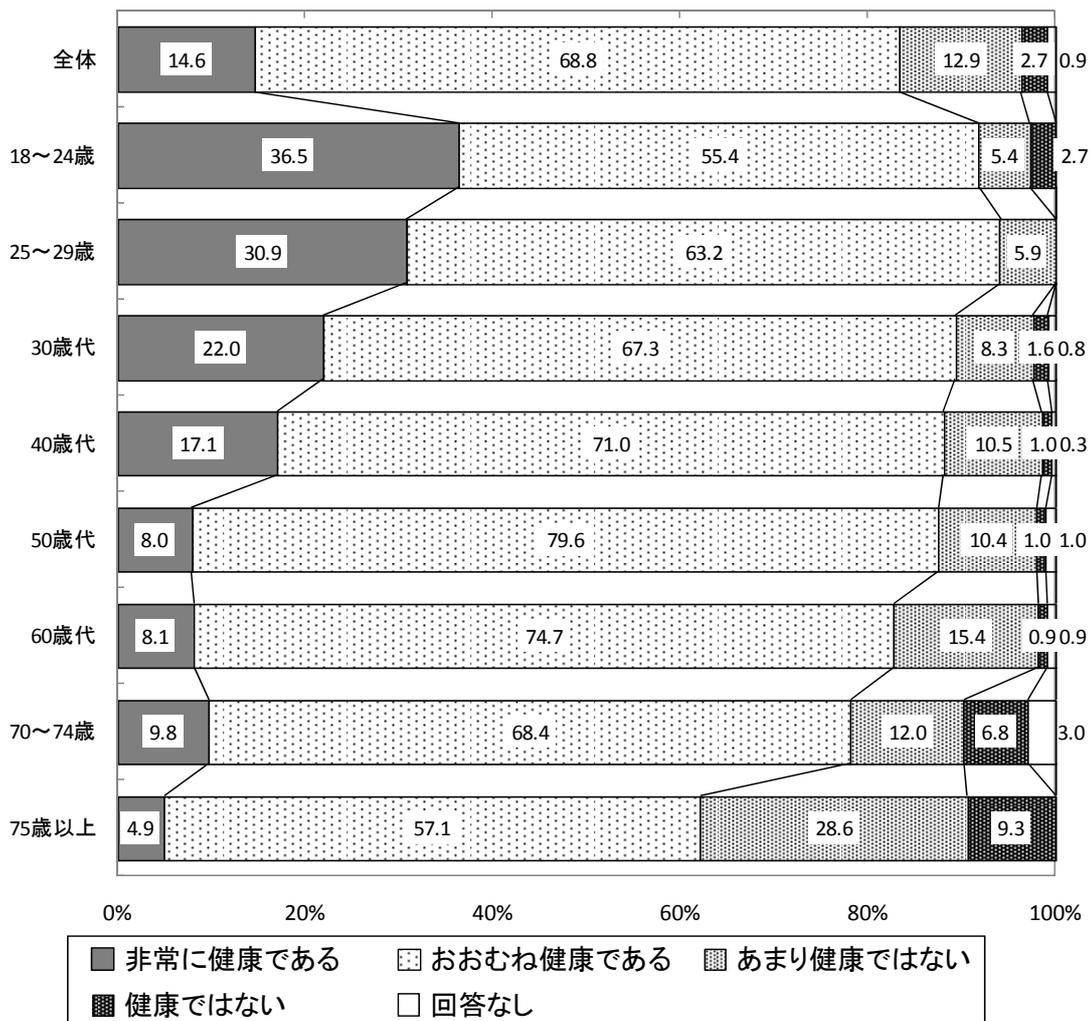
問21 あなたは、現在のご自身の健康状態をどのように思われますか。

健康であると感じている人は、83.4%となっています。

【年齢別にみた「健康であると感じている市民の割合」の傾向】 (図 4-6)

- 健康であると感じている人（「非常に健康である」、「おおむね健康である」の合計）は、83.4%となっています。
- 年齢別にみると、健康であると感じている人は、25～29歳で94.1%と最も高くなっており、年代が上がるにつれて低くなっています。

図 4-6 年齢別「健康であると感じている市民の割合」



(7) 健康を意識した行動 (問 22)

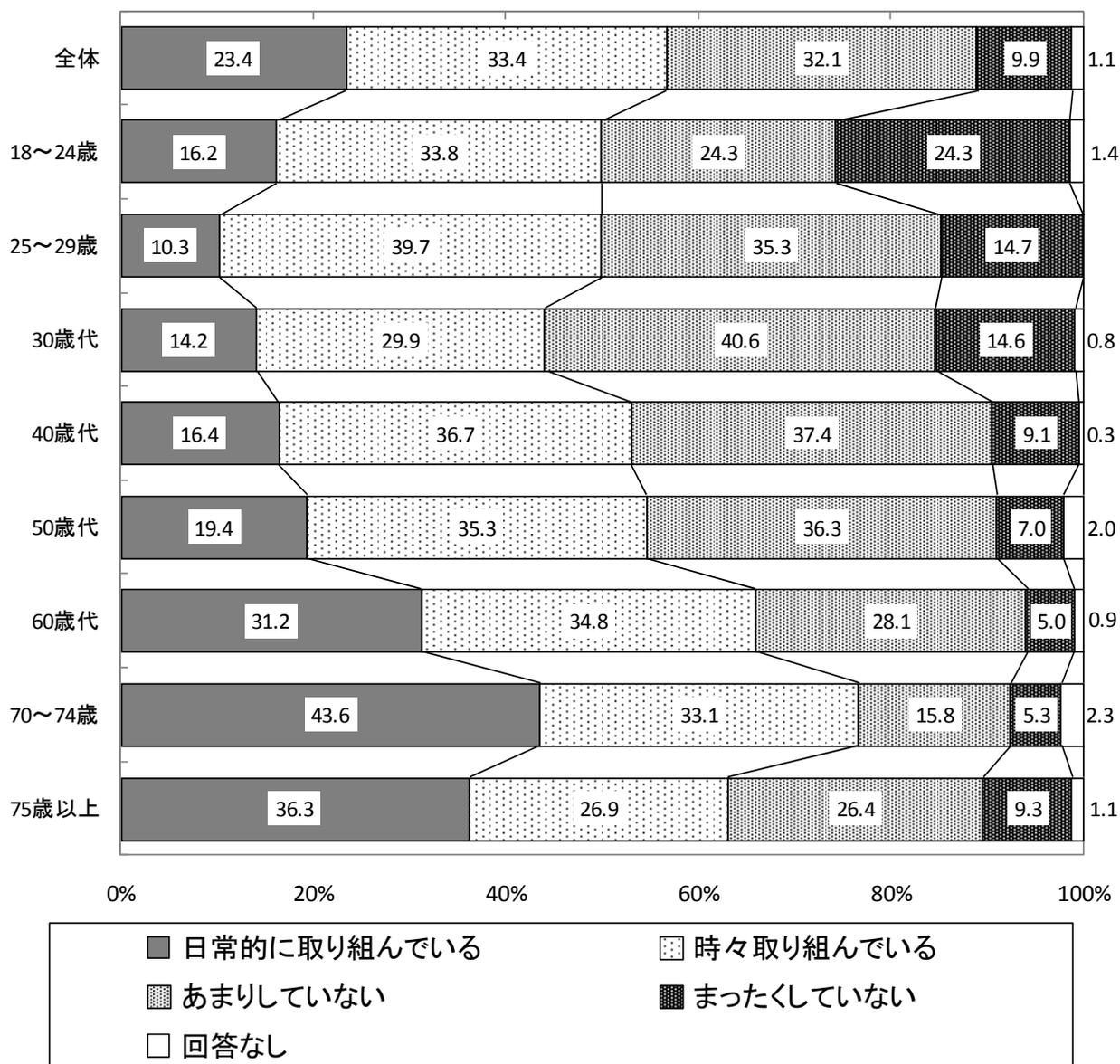
問22 あなたは、健康のために何か取り組んでいますか。

「日常的に取り組んでいる」、「時々取り組んでいる」と回答した人は、あわせて 56.8% となっています。

【年齢別にみた「健康のための取り組みを行っている市民の割合」の傾向】 (図 4-7)

- 「日常的に取り組んでいる」、「時々取り組んでいる」と回答した人は、それぞれ 23.4%、33.4% であわせて 56.8% となっています。
- 年齢別にみると、取り組んでいると回答した人は、50 歳代以下で約半数ですが、60 歳代以上の世代では 60% 以上となっています。
- また、高齢者 (65 歳以上) で取り組んでいると回答した人は、68.6% となっています。

図 4-7 年齢別「健康のための取り組みを行っている市民の割合」



(8) 健康を意識した行動 (問 23)

問23 あなたは、日常的にウォーキング（散歩やジョギングを含む）をしていますか。

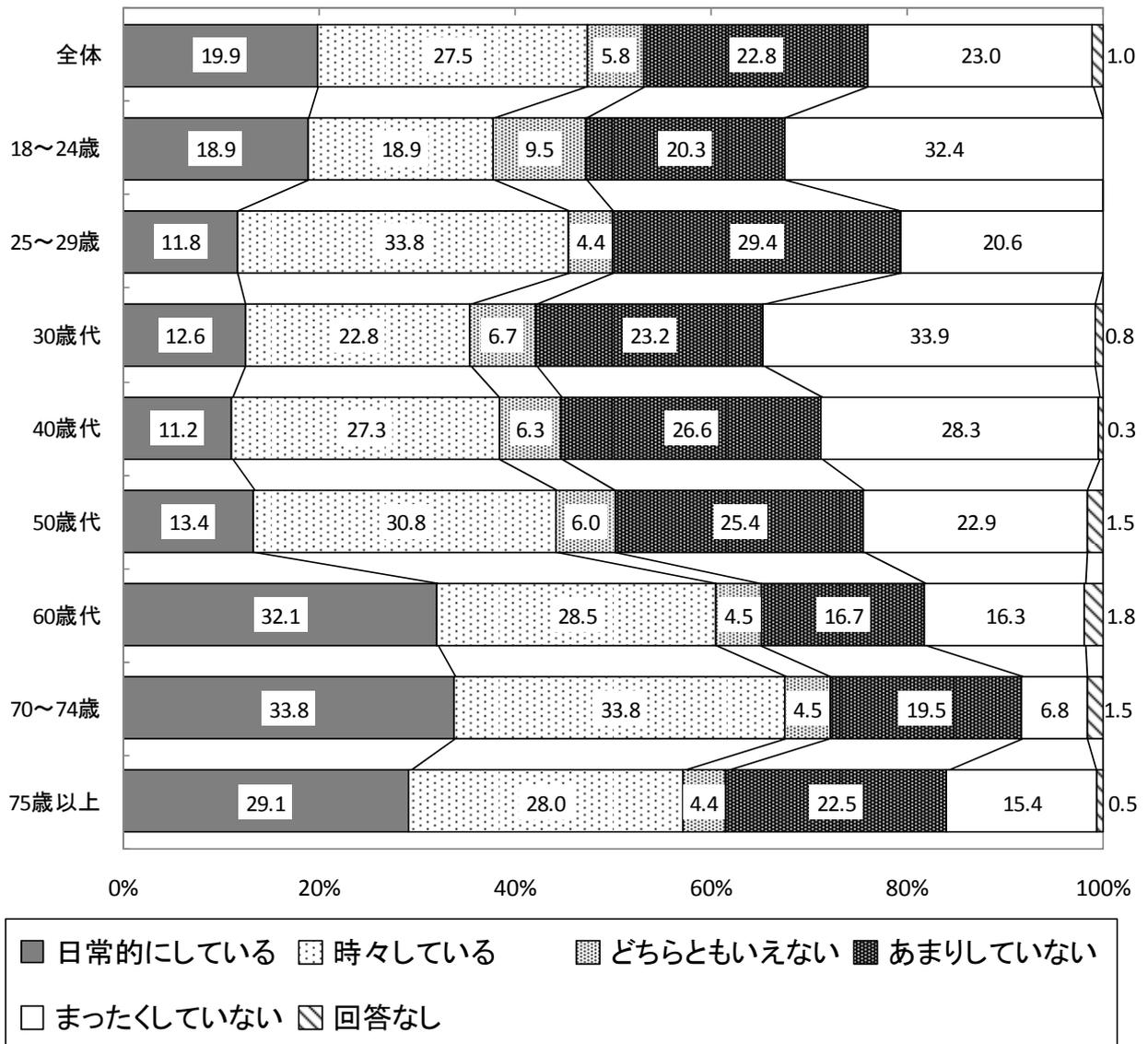
「日常的にしている」、「時々している」と回答した人は、あわせて47.4%となっています。

【年齢別にみた「日常的にウォーキングをしている市民の割合」の傾向】(図 4-8)

○「日常的にしている」、「時々している」と回答した人は、それぞれ19.9%、27.5%であわせて47.4%となっています。

○年齢別にみると、していると回答した人は、60歳以上の年代で半数以上となっており、70～74歳で67.6%と最も高く、30歳代で35.4%と最も低くなっています。

図 4-8 年齢別「日常的にウォーキングをしている市民の割合」



(9) こころの健康について (問 24)

問24 ストレスや悩みを感じた時に相談する人がいますか。

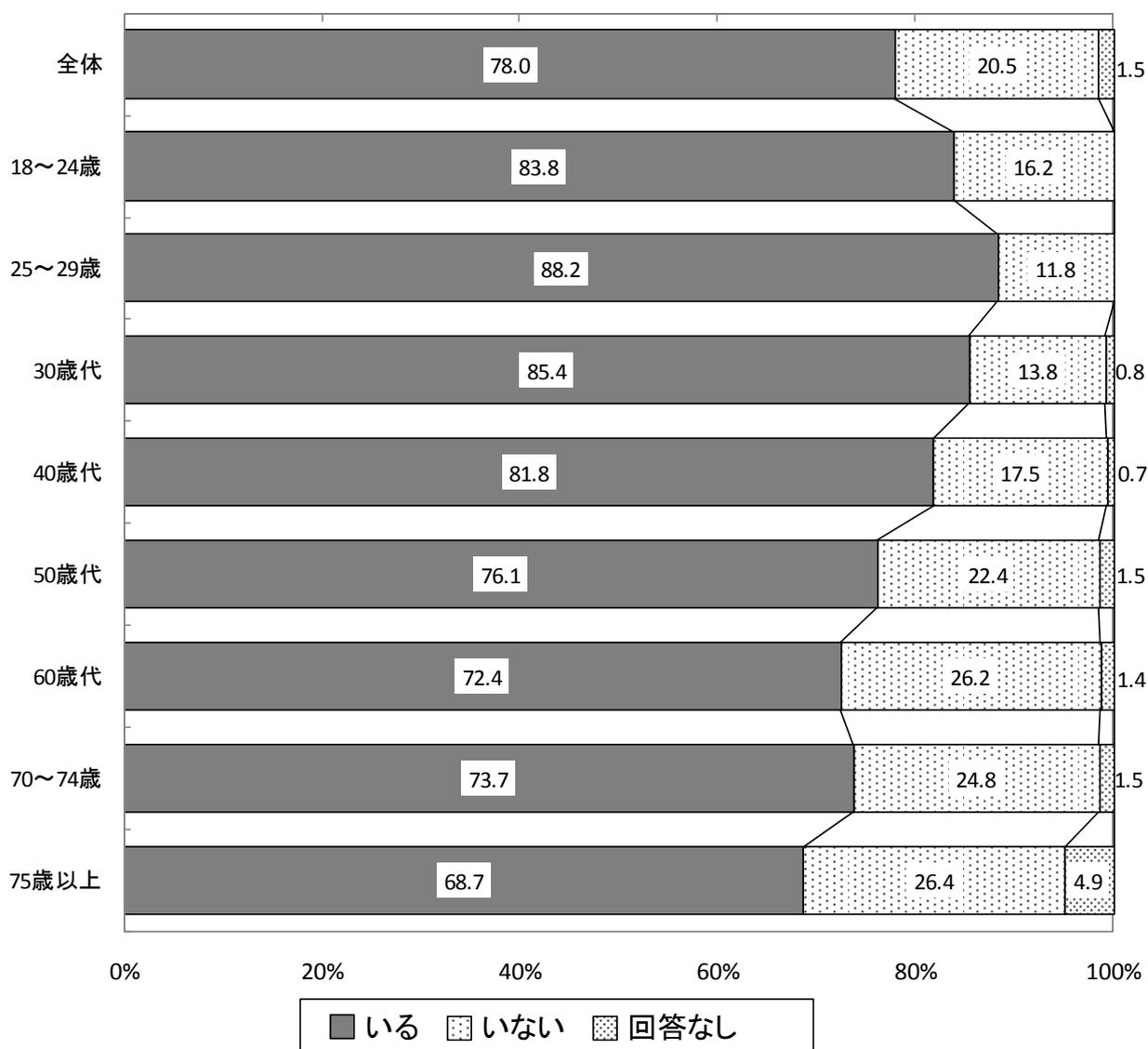
「いる」と回答した人は、78.0%となっています。

【年齢別にみた「相談する人がいる市民の割合」の傾向】(図 4-9)

○「いる」と回答した人は、78.0%となっています。

○年齢別にみると、「いる」と回答した人は、25～29歳で88.2%と最も高く、年代が上がるにつれて低くなっています。

図 4-9 年齢別「相談する人がいる市民の割合」



(10) 地域医療について (問 25)

問25 あなたには、かかりつけ医*がいますか。

※かかりつけ医：病気の時などにいつもかかり、体調に不安があるときは健康相談ができる医師・医療機関。

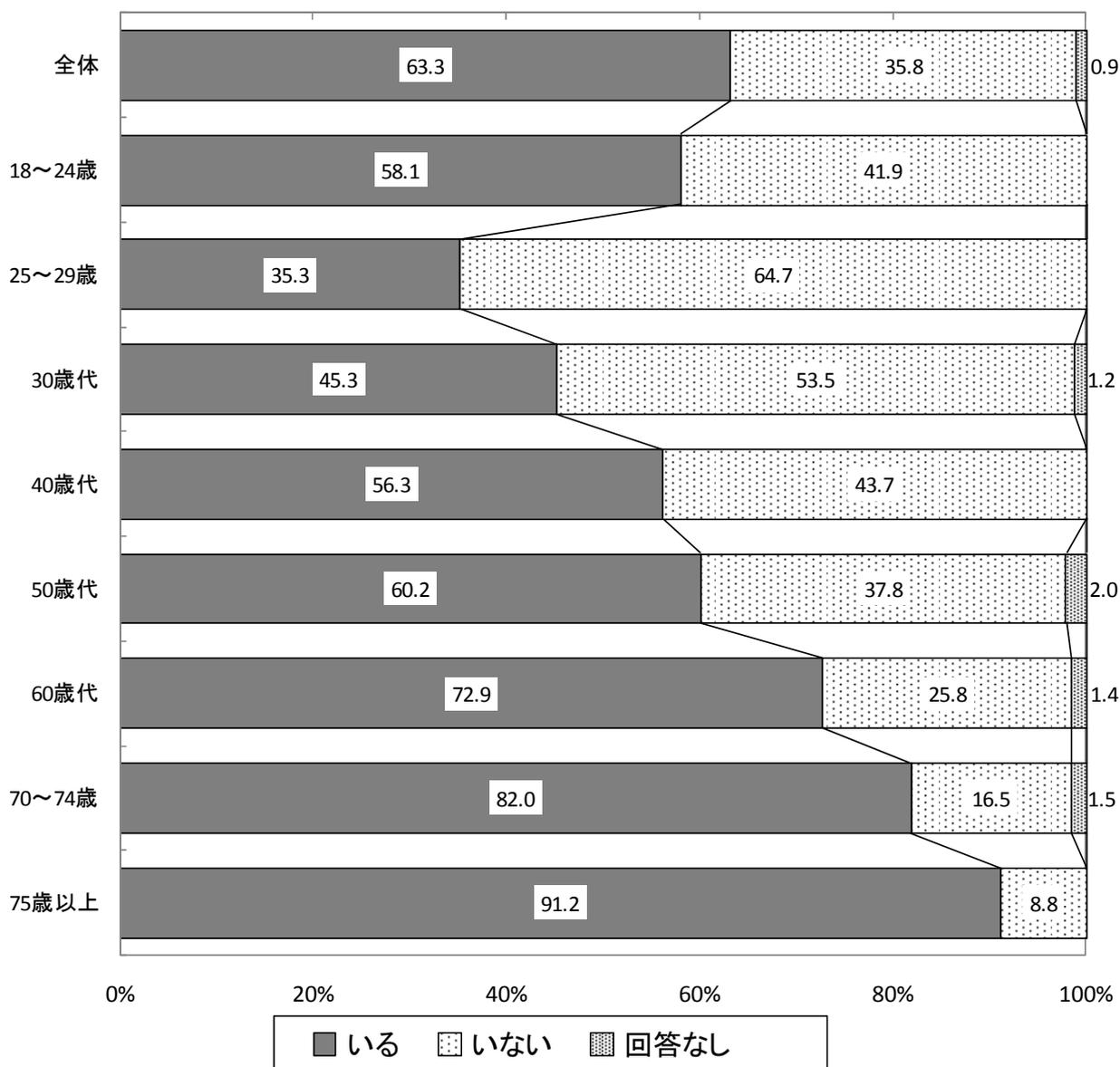
「いる」と回答した人は、全体では 63.3%となっています。

【年齢別にみた「かかりつけ医を持つ市民の割合」の傾向】(図 4-10)

○「いる」と回答した人は、全体では 63.3%となっています。

○年齢別にみると、「いる」と回答した人は、60歳以上の年代で70%以上となっており、75歳以上で91.2%と最も高く、25～29歳で35.3%と最も低くなっています。

図 4-10 年齢別「かかりつけ医を持つ市民の割合」



(11) 救急医療体制について（問 26）

問26 あなたは、「救急医療情報センター*」または、ホームページ「あいち救急ガイド」で休日、夜間に受診可能な医療機関を知ることができることをご存じですか。

※救急医療情報センター：休日や夜間に患者を受け入れる医療機関を電話で紹介する機関。

「知っている」と回答した人は、49.8%となっています。

【年齢別にみた「救急医療情報センターなどを知っている人の割合」の傾向】（図 4-11）

- 「知っている」と回答した人は、49.8%となっています。
- 年齢別にみると、「知っている」と回答した人は、30 歳代、40 歳代、60 歳代、70～74 歳で全体より高くなっており、70～74 歳で 60.2%と最も高く、18～24 歳で 17.6%と最も低くなっています。

図 4-11 年齢別「救急医療情報センターなどを知っている人の割合」

